



愛郷無限

土屋館  
どや  
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街  
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035  
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2014年07月17日号 NO.481

写真提供：大崎市

## Subject：大曲まちゼミ その後

今年5月、大盛況に終えることができた第2回大曲まちゼミ。第1回よりも参加店舗、受講者共に大幅に増えて受講者満足度もとても高い結果となりました。

今後も年2回のペースで、新たな仲間と理解者を増やしながら継続していきます。

そんな中、まちゼミ絡みで様々なスピンアウト企画が進行中です！

### ◆第1回 子どもまちゼミ開催

子ども達の夏休み期間中、花火ウィークの前半戦に、子ども達が商店街で学ぶことのできる子ども専用のまちゼミを開催します。子ども達が愉しめそうな企画内容に限定、しかも2店ごとに力を合わせて実施するコラボ手法にしました。チラシはまもなく配布予定です。乞うご期待。

### ◆秋田県観光連盟主催のモニターツアーに組み込み

9月に秋田県観光連盟が、首都圏から旅行会社やツアー担当者を招待して、秋田の魅力を伝えるために開催するモニターツアーの題材に大曲まちゼミが採択されました。

私たちが将来目標の一つに定める【商店街観光】という手法に彼らが着目し、9月14日の神岡南外花火大会に併せて、当商店街でまちゼミを受講させて欲しいと依頼を受けたもの。同日は花火通り商店街で、各商店から地域の伝統や文化を学び、夕方からは雄物川に浮かべた屋形船に乗船し神岡南外花火大会を鑑賞してもらうプログラム。

20名ほどを予定しているそうですが、目的に併せた4～5店舗で対応の予定です。

### ◆東北高校の校外授業でまちゼミ受講の要請

宮城県仙台市の東北高校より、生徒にまちゼミを受けさせたいと相談が来ました。

農業体験学習として来曲する200名近くの高校生を対象に、30講座くらいが必要になります。現在、参加店舗の調整中ですが、非常に面白い展開になりました。

実現出来れば、県外高校生・中学生が来曲しての農業体験学習に、新たな学び・体験のオプションを加えることができます。地域間競争が激しくなっている学生の農業体験学習獲得合戦に対して私たち店主も応援することができます。もちろん、将来の商店街観光にもプラスに働くでしょう。何とか実現したいものです。

### ◆全国まちゼミサミット

全国でまちゼミを開催している商店街が一同に会して、初めて全国まちゼミサミットが愛知県岡崎市で開催されることになりました。500名の大規模だそうです。

しかし！ 開催日は8月23日、大曲の花火の日。残念ながら大曲チームは欠席です。一つの種を植え、芽が出ることでどんどん枝葉が増えていく。大切に育てましょう。